

令和3年第9回 議会運営委員会 会議結果

(第2回定例会閉会日) R3年(2021年)6月28日(月) 11:00~11:20 第1委員会室

《出席者》永井 委員長(兼 公明党代表)、清水 勇 副委員長(兼 会派きぼう代表)、
清水優一郎 委員、竹村 委員、佐々木 委員、木下 委員、熊谷 委員(兼 新政いいだ代表)、
原 委員(兼 会派みらい代表)、井坪 議長、山崎 副議長、古川 委員外議員(日本共産党代表)

【○説明事項、□意見、★決定事項、◎会派検討依頼事項】

1 第2回定例会閉会日の追加議案の概要について(議会議案のみ)

★説明のとおり確認

○執行機関側からの閉会日上程議案はなし。

○議会議案1件。先回6月15日の議会運営委員会で提案のあった、請願書への押印に関する市議会会議規則の改正にかかるもの。議会運営委員会から上程する。

2 追加議案の取扱いについて

★説明のとおり確認

○議会提出議案、発委第1号「飯田市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について」は、朗読を省略し、提案者である議会運営委員長より提案理由を説明、質疑の後、委員会付託を省略し、討論、採決という扱い。

3 発言の取消しの扱いについて

★説明のとおり確認

○6月16日に本会議開会前に扱われた発言の取り消しは、市議会会議規則第65条の規定に基づく「議会の許可」に適合しないことから発言の取消しができていない状況。

○ついては、閉会日の第2回定例会本会議において、議長より議会へ諮る。また、議事進行においては、議長より改めて当該議員の発言は求めない。

○さらに、申し出が口頭であったため、取消したいとする発言の内容が不明瞭。今回の発言の取消しを扱うため、文書により申し出を当該議員求めたい。この議会運営委員会で確認し次第、当該議員に対し、文書の提出を依頼し、提出のあったものの写しを、追加議事日程となったとき、議席配布する。また、議席配布は、記録の観点から、ペーパーレス会議システムにおいて、閲覧していただく。

○申出書につきましては、当市議会に於いてこれまでに提出された例、また、他の議会の例も参考として、様式を提示した。

4 閉会日の日程について

★説明のとおり決定

- 本日の本会議の日程、日程第1及び第2は、所定の手続きによるもの。
- 日程第1及び第2のあと、「発言の取消し」について、追加日程を予定。
- 日程第3は、リニア推進特別委員長から審査結果報告、また、社会文教委員長から請願の審査結果の報告。
- 日程第4は、議案審議。(1)から(4)までは、各常任委員会に付託の議案の審査結果に基づく委員長報告を受け、質疑、討論、採決。続いて、(5)追加議案として、議会議案1件の審議。なお、追加議案の取扱いについては、前出のとおり。
- 日程第5は、閉会中の継続審査の申し出。予算決算委員会のから申し出あり。
- 日程第6は、議員派遣について。

5 請願及び陳情について

★説明のとおり確認

- 本日までに受理した請願及び陳情は、陳情1件で、陳情者の住所氏名、要旨はいずれも記載のとおり。
- この陳情は市外の方からの郵送による陳情。当市議会の先例第11章請願及び陳情、第2節陳情の(1)に「陳情の代表者が市民以外であるもの及び郵送された陳情は、審議を省略し、議席への配付のみとするのを例とする」とある、この陳情については、先例に則り審議省略する扱いを確認いただきたい。

6 定例会の反省について

★特に発言なし

7 令和3年度「議会による行政評価」について

★説明のとおり確認

- 議会運営委員会の前に開催された予算決算委員会後期全体会において、令和3年度「議会による行政評価」の実施要項を協議し、決定したことの報告。
- 予算決算委員会の所管事務調査として取り組むことを、予算決算委員会で決定されていることから、議会運営委員会で改めて決定する必然がない。予算決算委員会が無かった2年前とは状況が異なってきている。委員会の自律性を尊重し、これ以降の議会運営委員会への報告は必要に応じて扱うこととしたい。(委員長発言)

8 議長記者会見について

★説明のとおり確認

- 議長記者会見を明日6月29日午前10時より第2委員会室において開催する。その内容

項目について井坪議長より説明あり。内容項目として、「所信表明と今後の市議会の方向性」「新体制について」「第2回定例会での審議について」「議会のペーパーレス化の本格運用」「議会による行政評価」「市議会災害対策会議」を予定。

9 その他

★当面の日程について確認。

以上